

整理番号 S-100

出 展 織物欠点解析事例集(第 2 集)

欠 点 名 色抜け(堅ろう度不良)

品 名 ナイロンスパーク織物

試料形態 織物

組 織 梨地

糸 使 い

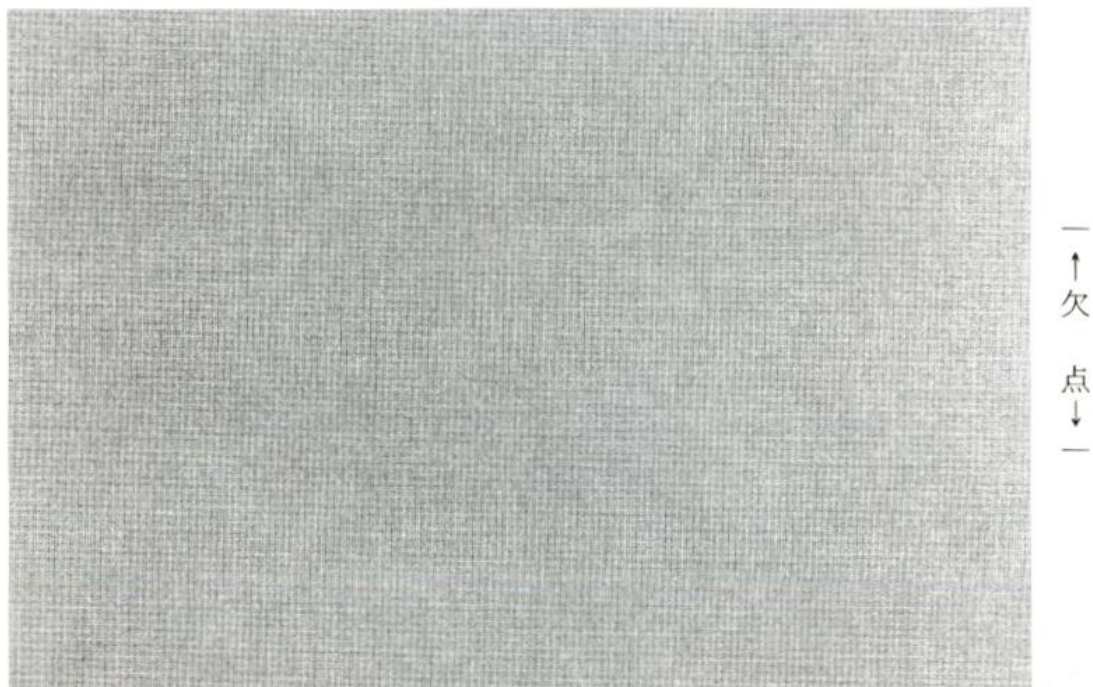
たて糸:ナイロン 30d

よこ糸:ナイロン 30d

欠点発生状況

淡桃色に染められている織物の一部に色抜けがあることが輸出先で発見された。この織物は約 30cm 幅で平らに巻かれており、その角の一部分が色抜けしており、それが内側数枚までおよんでいる。

試料写真



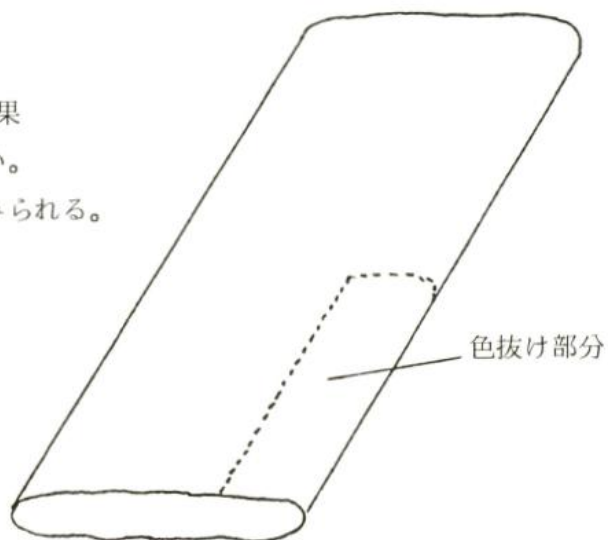
試験結果

(1)脱色、染色試験

- ・カーボンアーク法による退色試験を行った。

・カーボンアーク法による退色試験結果

照射 1 時間	退色がみられない。
" 2 "	かすかに退色がみられる。
" 3 "	退色がみられる
" 10 "	"
" 15 "	"
" 20 "	"
" 40 "	"



(2)電子顕微鏡観察

- ・付着物はなかった。

所 見

カーボンアーク法による退色試験の結果、この織物は 2 時間照射で退色が始まり、時間と共に色が完全に抜けてしまったことから、耐光性の弱い染料が使用されていることが判明した。また、色抜け部分の形状が長方形をしていることから、薬品がしみ込んだとも考えられず、電子顕微鏡で観察しても付着物は認められなかった。

以上のことから、本欠点は何らかの原因で織物に光が部分的にあたり退色したものと考えられる。